

◇ 令和5年度指定管理者事業評価書

施設名	のびっ子「常盤」			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	子ども未来部	子ども・若者政策課	初年度	18,393,829円		19,970,431円	コロナの補助も加味しつつ、効果的な予算執行が行われた	運営や事業の実施をより良い、質の高いものへとしていきます。
施設HPアドレス			2年目	18,489,946円		21,518,050円	特に人件費で予算をオーバー(116万)し赤字になってしまった	コロナ禍での安心安全で健全な保育
指定管理者名	労働者協同組合 労協センター事業団		3年目	19,604,791円		23,994,523円	指定管理料内で保育に係る費用、施設の維持管理、人件費など適切な予算執行が行えた(差額はおやつ代より)	運営や事業の実施をより良い、質の高いものへとしていきます。コロナ禍で希薄になっていた地域との繋がりを深めていきます。
指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日		4年目	25,807,884円		29,233,425円	3支援単位人件費予算の中、出席児童数に合わせ2支援単位の支援員体制が多く人件費が予算より下回った	運営や事業の実施をより良い質の高いものへとしていきます。コロナ終息に伴い地域との交流、繋がりを深め、子どもも大人も楽しい保育をします
評価対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日		5年目					

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆☆である
4	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
3	☆☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆☆である
2	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
1	☆	評価基準に☆が1以上ある

○その他の項目	
公募・非公募の別	公募
使用料・利用料金制の別	使用料
指定管理者による運営開始日	平成21年4月1日
施設の供用開始日	平成10年度
指定管理導入前の運営形態	包括的委託

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆☆
令和4年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入)		事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入)	
◎子どもを真ん中に据えたまちづくりを目指し、保護者や地域との協同を進める。◎マスクも強制ではなくコロナが落ち着きつつあるので、様子を見ながらできる限りのイベントなど楽しみを増やしていく。◎小学校内にある強みを活かして学校との情報共有、連携をはかり、共に子どもの成長を見守り保護者も子どもも安心できるクラブ運営行う。◎適切な事業収支を目指す。		概ね適正な管理運営ができています。人員配置、保育業務、学校・地域との連携、児童・保護者への対応、苦情・要望への対応など、サービスの質の向上に努めながら、良好に管理運営がなされている。	
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入)		公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証	
◎虫の観察会、喫茶&バザー、ぜんざいのふるまい、料理教室、民生委員との交流、紙芝居では児童、保護者、学校の先生、地域の方との交流を図ることができた。◎夏祭り、お楽しみ会など、子ども主体で取り組めるイベントが多く開催できた。◎小学校の児童主任の先生と毎月1回定期的に情報共有の場を設け、学校と共に保護者や子どもの状況を把握し対応することができた。◎安全計画を作成し、定期的な避難訓練等を年間通して行った。		(公募による応募状況等) 公募による募集を行い、草津市指定管理者選定評価委員会での審査、意見により候補者選定を行った。現指定管理者は過去からの実績を踏まえ、他の申請団体と比して保育理念等に優れ、児童に対する安全管理について学校等関係機関との連携を密にしている点で高く評価でき、指定施設の効用を最大限に発揮した施設の管理・運営を果たしている。 (使用料導入についての効果の検証) 公設児童育成クラブは草津市児童育成クラブ条例に基づき、保育料を一律としているため、他クラブとの差異や、指定管理者としてのインセンティブはなく、利用料金制の導入は行っていない。	

◇施設に係る主な指定管理業務	
草津市児童育成クラブ条例第3条に定める、次に掲げる業務	
(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関する業務	
(2) クラブの施設および設備の維持管理に関する業務	
(3) 前2号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務	

◆評価基準	
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

施設全般の管理運営に関する業務(職員の配置や研修の実施、入所状況等)(仕様書 P1.2)			
評価項目1		指定管理者の自己評価	
	上半期評価	☆☆☆☆	基準に沿った職員配置を行い、安心安全な保育に努めた。同指定管理者内で応援などの協力体制もとれていた。支援員の資質向上を目指し、研修会にも意欲的に参加し現場会議での共有も行った。入所状況も適切だった。
	下半期評価		基準に沿った職員配置を行い、安心安全な保育に努めた。同指定管理者内で応援などの協力体制もとれていた。支援員の資質向上を目指し、研修会にも意欲的に参加し現場会議での共有も行った。入所状況も適切だった。
	市(施設所管課)の評価		市(施設所管課)の評価
	上半期評価		仕様書に定める基準を遵守し、人員配置も工夫しながら適正に運営された。研修にも積極的に参加され、受講後は研修内容をクラブ内で共有するなど支援員等の資質向上に努められた。
	下半期評価		仕様書に定める基準を遵守し、人員配置も工夫しながら適正に運営された。研修にも積極的に参加され、受講後は研修内容をクラブ内で共有するなど支援員等の資質向上に努められた。
	市(施設所管課)の評価		市(施設所管課)の評価
	上半期評価		仕様書に定める基準を遵守し、人員配置も工夫しながら適正に運営された。研修にも積極的に参加され、受講後は研修内容をクラブ内で共有するなど支援員等の資質向上に努められた。
	下半期評価		仕様書に定める基準を遵守し、人員配置も工夫しながら適正に運営された。研修にも積極的に参加され、受講後は研修内容をクラブ内で共有するなど支援員等の資質向上に努められた。

事業の実施に関する業務(保育・事業の充実に向けた取組、個人情報の取扱い等)(仕様書 P1.2)			
評価項目2		指定管理者の自己評価	
	上半期評価	☆☆☆☆	コロナ終息に伴い、外出や外部の方に来て頂く行事を行った。計画、準備、実行を子どもに任せる、子ども主体の行事を取り入れた。子どものやりたい意欲、興味関心になるべく応えられるよう務めた。個人情報取り扱い書類等は鍵付きの書庫に保管。
	下半期評価		保護者、学校、地域との交流が図れる行事を取り入れた。計画、準備、実行を子どもに任せる、子ども主体の行事を取り入れた。学習環境を整えられるよう務めた。個人情報取り扱い書類等は鍵付きの書庫に保管。
	市(施設所管課)の評価		市(施設所管課)の評価
	上半期評価		イベントについては、児童が主体的となって企画し、自主性や社会性を身につけるよう工夫された。また、遊びや体験を通して児童が楽しめるよう、保育を工夫する姿勢が見られた。また、個人情報についても、鍵付きの書庫に保管し、適正な管理をされていた。
	下半期評価		イベントについては、児童が主体的となって企画し、自主性や社会性を身につけるよう工夫された。また、保護者、学校、地域と連携してイベントを実施し、保育を工夫する姿勢が見られた。また、個人情報についても、鍵付きの書庫に保管し、適正な管理をされていた。
	市(施設所管課)の評価		市(施設所管課)の評価
	上半期評価		イベントについては、児童が主体的となって企画し、自主性や社会性を身につけるよう工夫された。また、遊びや体験を通して児童が楽しめるよう、保育を工夫する姿勢が見られた。また、個人情報についても、鍵付きの書庫に保管し、適正な管理をされていた。
	下半期評価		イベントについては、児童が主体的となって企画し、自主性や社会性を身につけるよう工夫された。また、保護者、学校、地域と連携してイベントを実施し、保育を工夫する姿勢が見られた。また、個人情報についても、鍵付きの書庫に保管し、適正な管理をされていた。

児童の保育に関する業務(おたよりの活用、アンケートの実施、児童への対応等)(仕様書 P2.3)			
評価項目3		指定管理者の自己評価	
	上半期評価	☆☆☆☆	毎月お便りの配布(保護者、民生委員)で子どもの様子、学童の運営について、各連絡事項などお知らせ。また、送迎時に保護者とコミュニケーションをはかり、子どもの保育について共有をはかる。必要に応じて個別懇談を実施。
	下半期評価		毎月お便りの配布(保護者、民生委員)で子どもの様子、学童の運営について、各連絡事項などお知らせ。また、送迎時に保護者とコミュニケーションをはかり、子どもの保育について共有をはかる。10月に保護者アンケートを実施しより良い運営に繋げる。2月には希望者を募り個別懇談を実施。
	市(施設所管課)の評価		市(施設所管課)の評価
	上半期評価		毎月のおたよりで児童の普段の様子や連絡事項を伝えられた。また、送迎時に保護者とのコミュニケーションを図り、児童の保育について情報共有に努められた。必要に応じて個別懇談を実施し、クラブでの様子、家庭での様子を共有し、保護者との連携を図られた。
	下半期評価		毎月のおたよりで児童の普段の様子や連絡事項を伝えられた。また、送迎時に保護者とのコミュニケーションを図り、児童の保育について情報共有に努められた。保護者アンケートを実施し保育に反映することや、希望者に個別懇談を実施し児童の保育について共有するなど、保護者との連携し保育の充実に向けて工夫された。
	市(施設所管課)の評価		市(施設所管課)の評価
	上半期評価		毎月のおたよりで児童の普段の様子や連絡事項を伝えられた。また、送迎時に保護者とのコミュニケーションを図り、児童の保育について情報共有に努められた。必要に応じて個別懇談を実施し、クラブでの様子、家庭での様子を共有し、保護者との連携を図られた。
	下半期評価		毎月のおたよりで児童の普段の様子や連絡事項を伝えられた。また、送迎時に保護者とのコミュニケーションを図り、児童の保育について情報共有に努められた。保護者アンケートを実施し保育に反映することや、希望者に個別懇談を実施し児童の保育について共有するなど、保護者との連携し保育の充実に向けて工夫された。

管理物件の維持保全等に関する業務(保守点検、安全対策等)(仕様書 P3.4)			
評価項目4		指定管理者の自己評価	
	上半期評価	☆☆☆☆	日常点検、法廷点検を行った。学校依頼による施設点検を月1回行った。毎日の清掃に加え、引き続き感染症拡大防止の為の対応(手指消毒や除菌シートでの清掃)。児童の避難訓練実施。
	下半期評価		日常点検、法廷点検を行った。学校依頼による施設点検を月1回行った。毎日の清掃に加え、引き続き感染症拡大防止の為の対応(手指消毒や除菌シートでの清掃)。児童の避難訓練実施。
	市(施設所管課)の評価		市(施設所管課)の評価
	上半期評価		安全対策として、防犯・防災マニュアルを作成し、それに基づいて避難訓練や日々の点検を実施された。日々の清掃活動とともに、感染症対策に努められた。
	下半期評価		安全対策として、防犯・防災マニュアルを作成し、それに基づいて避難訓練や日々の点検を実施された。日々の清掃活動とともに、感染症対策に努められた。
	市(施設所管課)の評価		市(施設所管課)の評価
	上半期評価		安全対策として、防犯・防災マニュアルを作成し、それに基づいて避難訓練や日々の点検を実施された。日々の清掃活動とともに、感染症対策に努められた。
	下半期評価		安全対策として、防犯・防災マニュアルを作成し、それに基づいて避難訓練や日々の点検を実施された。日々の清掃活動とともに、感染症対策に努められた。